

## **水産用医薬品調査会 議事要旨**

平成 30 年 7 月 30 日（月）

農林水産省消費・安全局畜水産安全管理課

**薬事・食品衛生審議会薬事分科会動物用医薬品等部会  
水産用医薬品調査会**

**1 日時及び場所**

平成 30 年 7 月 30 日（月） 13：59～15：37

農林水産省第 3 特別会議室

**2 出席者**

委員（10 名）（50 音順（敬称略） ◎座長）

磯貝 恵美子、笠井 久絵、佐野 元彦、中尾 美樹、中西 照幸、

中易 千早、◎廣野 育生、福田 穂、堀 正敏、良永 知義

国立研究開発法人水産研究・教育機構

松山 知正 （増養殖研究所魚病研究センター免疫グループ長）

栗田 潤 （増養殖研究所魚病研究センター病原体グループ長）

農林水産省

伊藤 尚史 （消費・安全局畜水産安全管理課水産安全室課長補佐）

柳澤 洋喜 （消費・安全局畜水産安全管理課水産安室係長）

追中 大作 （消費・安全局畜水産安全管理課水産安室係員）

**3 審議事項**

次に掲げる動物用医薬品の再審査について

申請品目 ピシバック 注 LVS

申請者名 共立製薬株式会社

審議結果 本剤については、以下のとおり資料を整備することを条件に本調査会において所定の審議を終了したものとする。有効性及び安全性に関して有用性が認められるものとし、審議を終了する。

- (1) 参考資料 5 の表 3-1～3-5 について死亡率の算出及び検定に用いた数値及び計算方法が明確となるよう修正されたい。
- (2) 参考資料 5 の使用成績調査について、実験的感染試験用の供試魚を試験途中に取り上げていることを踏まえ、検定方法及び検定に用いる数値について再検討することとされたい。
- (3) 上記の変更内容を、参考資料 5 の本文にも反映することとされたい。